

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年12月15日（火）

2 確認箇所

- ・サブドレン集水設備No. 4 中継タンク
- ・サブドレンピットNo. 40

3 確認項目

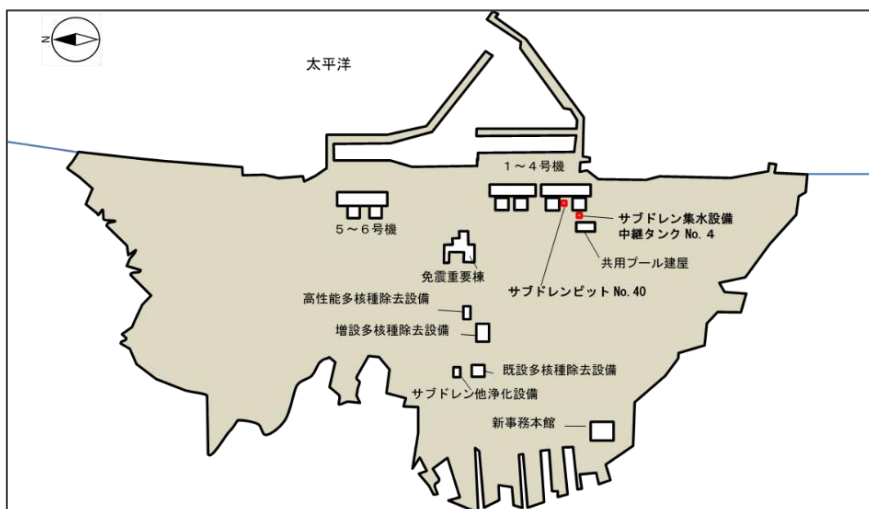
サブドレン集水設備No. 4 中継タンク内における油分確認の事象

4 確認結果の概要

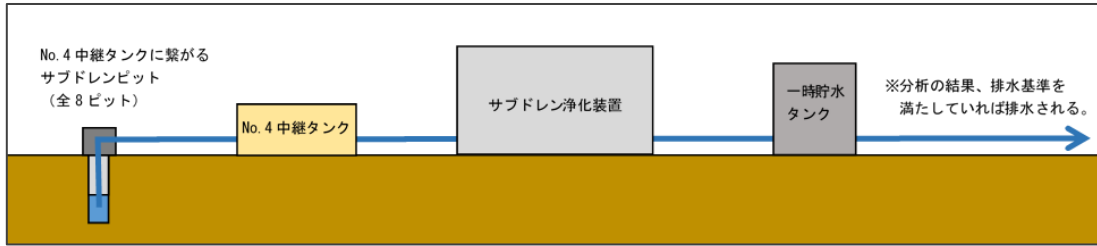
12月7日、東京電力社員が3号機及び4号機建屋西側のサブドレンピットから汲み上げた地下水を収集しているサブドレン集水設備 No. 4 中継タンク（以下、「中継タンク」という。）内の表層部浮遊物を回収した際、異臭や水面上に粘性の高い濁った水があることを確認し、12月8日に中継タンク内の水を採取し分析したところ、油分が検出された。

その後、同系統のサブドレンピット（全8ピット）から水を採取し分析したところ、サブドレンピット No. 40 から油分が検出されたことから、中継タンク並びにサブドレンピット No. 40 周囲の状況を確認した。（図1、2）

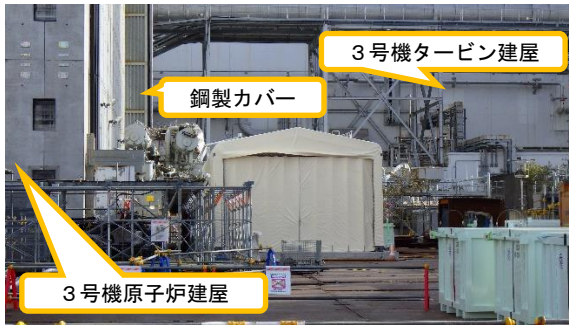
- ・油が検出されたサブドレンピット No. 40 周辺を確認したが、確認した範囲で周辺の土壌等に油の漏えい痕等は見当たらなかった。（写真1）
- ・中継タンク周辺では、中継タンク内の残水移送に向けた準備作業が実施されていた。（写真2）
- ・東京電力によると、現在、同系統のサブドレンピットの運転は停止しており、今後、原因の調査と油分の詳細な分析を実施するとのことである。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



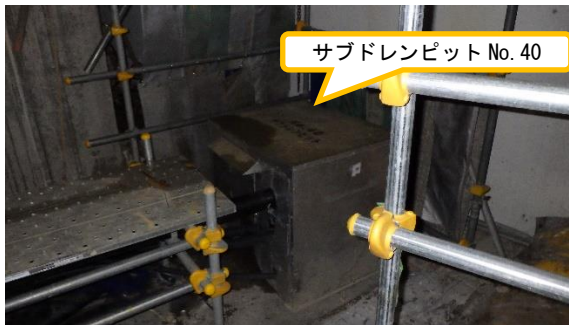
(図 2) サブドレン設備系統概要図



(写真 1 - 1)
サブドレンピット No. 40 周囲の状況
(鋼製カバー内に設置されている)



(写真 1 - 2)
サブドレンピット No. 40 設置箇所



(写真 1 - 3)
サブドレンピット No. 40 の外観
(鋼製カバー内部)



(写真 2 - 1)
中継タンク内の残水移送に向けた準備状況①



(写真 2 - 2)
中継タンク内の残水移送に向けた
準備状況②

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。